

国土交通省が発注の土木工事の情報を2025年度上期の動向を最新の公告から集計
さらに2024年度までの開札データから落札額、土量の分析で充実の内容に！

『i-Construction最新動向レポート 2025年度上期版』



多彩な用途でご利用になれます

- ・ICT活用工事の最新の状況把握
- ・経営企画の計画資料
- ・今後の受注見込みの目安
- ・営業の結果の分析や比較



現在の営業・方針の確認、照らし合わせ
未来を予測して計画に組み込むことができる

価格

120,000円（税別）

【納品形式】PDF

ご料金をお振込みいただき弊社にて確認後メールにて納品いたします。

※既刊 2019総括版、2020年度～2024年度まで各年度上期版・総括版有り

※D-NETご契約会社様は割引の価格となります。

ご契約ご検討の方はお申し出ください。

内容

【第1部 2025年上期のICT工事の件数動向】

工事件数と推移 ・ICT活用工事件数と推移 ・地方整備局別件数
・工事都道府県別件数 ・発注方式別件数など

【第2部 落札額と土量で見る開札の傾向】（2024年度までの開札情報）

・落札額の推移 ・落札額の推移（一般土木工事）
・落札額の推移 一般土木工事における入札参加資格者等級別
・土量の推移 ・掘削工事の推移 ・土量1m³当たりの金額 など

お問合せ

<https://www.bic-net.jp/dn-inquiry/>

QRコードの読み取りからでもアクセスできます

【お問合せ先】

ベーシックインフォメーションセンター（株）
東京都千代田東神田2-6-2タカラビル5F
データサービスグループ 片岡
TEL:03-3864-6351

メール: kataoka@bic-net.com

URL: <https://www.bic-net.jp/d-net/>



『i-Construction最新動向レポート 2025年度上期版』イメージ

内容

【第1部 2025年上期のICT工事の件数動向】

工事件数と推移 ・ICT活用工事件数と推移 ・地方整備局別件数 ・工事都道府県別件数 ・発注方式別件数など

【第2部 落札額と土量で見る開札の傾向】(2024年度までの開札情報)

・落札額の推移 ・落札額の推移(一般土木工事) ・落札額の推移 一般土木工事における入札参加資格者等級別
・土量の推移 ・掘削工事の推移 ・土量1m³当たりの金額 など

工事件数の動向



D-NET配信データにおける上期年度別件数

2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
2,474	2,152	2,069	2,158	2,091

過去5年度での件数動向になる。2021年度から2022年度にかけて減少し以降、一定の水準を保っている。減少の要因の一つではあるが、2024年度は2024年1月に発生した「令和6年能登半島地震」による工事発注が落ちついたことが挙げられる。(詳細は地方別集計の項にて)

2025年度上期のICT活用以外の工事も含む工事全体の公告件数は、2,091件となった。2024年度上期の2,158件より僅かに減少。

10

ICT工事の推移



※2016年度、2017年度は国土交通省発表の数値
※当該のICT工事は、ICT上でのICT建設工などBIM/CIM工事を合わせた広義のConstructionの対象工事としている。

■ ICT工事年度全体件数
■ ICT工事上期件数

D-NETにおけるICT工事件数の推移



2025年度上期のICT
ない中ICT工事の件数
2025年度下期・年度
2025年度においても
しかし、ICT工事が適

13

お問い合わせはこちら

<https://www.bic-net.jp/dn-inquiry/>

QRコードの読み取りからでもアクセスでき
ます



落札額の推移



2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
件数	落札額(円)	件数	落札額(円)	件数	落札額(円)	件数	落札額(円)	件数	落札額(円)
合計	1兆5,613億7,040万	1兆4,727億8,320万	1兆4,540億5,492万	1兆3,350億2,227万	1兆4,192億7,336万	1兆4,192億7,336万	1兆4,192億7,336万	1兆4,192億7,336万	1兆4,192億7,336万
6,449		5,432		5,059		5,068		6,202	
1件当たりの金額	2億4,211万	2億7,090万	2億8,850万	2億6,350万	2億3,370万	2億3,370万	2億3,370万	2億3,370万	2億3,370万

※各年度に公告された開札済み工事
工事種別:D-NET対象工事の全て

2020年度の件数は減少しているが、1件当たりの金額に平準すると約2億4,000万円になり、以降の年度は2億2,000万円~2億4,000万円台であることから、件数の多さにもなると思われる。

過去5年度では2022年度が「件数・落札額ともに少ない年」であったが、2023年度は「件数・落札額ともに多い年」であった。

15

土量の推移



※公告文書の工事内容から算出した数値がベースです。発注数値と一致しない場合は、数値の記載がなかったものを算出して算出。土量は数値が小さいため表示していません。

	件数					掘削土量(m ³)					埋戻土量(m ³)				
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
A	76	71	64	64	64	3,894	3,331	284	3,894	3,331	284	3,894	3,331	284	3,894
B	4,045	3,392	3,045	3,045	3,045	3,894	3,331	284	3,894	3,331	284	3,894	3,331	284	3,894
C	266	238	236	236	236	117	103	125	117	103	125	117	103	125	117
合計	4,786	4,033	3,822	3,822	3,822	3,894	3,331	284	3,894	3,331	284	3,894	3,331	284	3,894

※各年度に公告された開札済み工事
※各年度に公告された開札済み工事
等級:国交省発注工事入札参加資格者等級1級以上のものを示す
A 8億2,000万円以上
B 3億4,000万円以上 8億2,000万円未満
C 7,000万円以上 3億4,000万円未満
D 7,000万円未満

2020年度の工事件数が多いのは先述の通りであり、単純な合計数値のみを比較している。
ただし2021年度以降は、土量ともに減少傾向が見られる。
また、2021年度の掘削土量が増加しているのは、2021年度の掘削土量が増加しているためである。

32

【お問合せ先】

ベーシックインフォメーションセンター(株)
〒101-0031

東京都千代田区東神田2-6-2タカラビル5F

担当:データサービスグループ 片岡

TEL:03-3864-6351

メール:kataoka@bic-net.com

URL:<https://www.bic-net.jp/d-net/>